

都城市公共施設等総合管理計画
個別施設計画

(11) 公園施設

112_総合・大型公園

令和8年4月

目次

1	個別施設計画策定の趣旨及び概要	1
	（1）策定の趣旨	1
	（2）概要	1
	（3）計画期間	1
2	施設の現況と課題	2
	（1）施設の役割	2
	（2）施設の一覧	2
	① 施設の現況一覧（2026（令和8）年3月末現在）	2
	② 施設の配置状況	4
	（3）施設の管理等	5
	（4）施設の課題	5
3	施設整備方針	5
	（1）今後の施設整備の考え方	5
	（2）個別施設方針	5

1 個別施設計画策定の趣旨及び概要

(1) 策定の趣旨

国においては、2013（平成25）年11月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）が策定され、地方公共団体においてもインフラ長寿命化計画（行動計画）・個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）を策定することが期待される中、本市においては、2017（平成29）年3月、地方公共団体のインフラ長寿命化計画（行動計画）である「都城市公共施設等総合管理計画（以下、「総合管理計画」）」を策定しました。

今後、総合管理計画等に基づき、公園施設について施設の状況等を分析し、必要なサービスを適切かつ持続可能な形で提供するために、個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）を策定するものです。

なお、本計画は、総合管理計画における施設類型及び個別施設ごとの適正化計画として位置付けます。

(2) 概要

本計画は、「総合管理計画第3章3-2-3類型別方針(11)公園施設」の方向性に沿いつつ、個別施設の整備に関して今後具体的に推進するための計画を示すものです。

(3) 計画期間

計画期間は、2026（令和8）年度から2030（令和12）年度※までの5年間を第2期とします。

なお、社会情勢の変化、財政状況等を踏まえ、5年ごとに計画の改訂を行います。また、見直しの必要が生じた際は、適宜見直しを行います。

※維持更新費用は、総合管理計画の計画期間に合わせ2017（平成29）年度から2046（令和28）年度までの30年間とします。

2 施設の現況と課題

(1) 施設の役割

公園施設は、子供から高齢者まで、幅広い年齢層の市民に、遊びや運動の場を与え、健全な成長や健康の増進に寄与する施設です。

また、災害発生時には、一時的な避難所として機能するなど、市民の安全・安心を守る役割も担っています。

(2) 施設の一覧

① 施設の現況一覧（2026（令和8）年3月末現在）

公園施設（総合・大型公園）数は、20施設で床面積は合計で11,380㎡となっています。

	施設名称	所在地	建築年度	構造	敷地面積	床面積
①	母智丘公園	都城市横市町 6633 外	昭和 52 年度	木造ほか	592,031 ㎡	237 ㎡
②	関之尾公園	都城市関之尾町 6615 外	令和 5 年度	木造	128,624 ㎡	3,617 ㎡
③	サシバ広場	都城市梅北町 4940 番地 7 外	平成 21 年度	鉄骨造	17,324 ㎡	4 ㎡
④	金御岳公園	都城市梅北町 11449 番地 60 外	平成 6 年度	木造	53,511 ㎡	107 ㎡
⑤	神柱公園	都城市前田町外	昭和 60 年度	鉄筋コンクリートほか	51,691 ㎡	255 ㎡
⑥	早水公園	都城市早水町 3867 外	昭和 45 年度	木造ほか	95,471 ㎡	527 ㎡
⑦	川の駅公園	都城市都島町 82 番地外	平成 12 年度	鉄骨造	22,447 ㎡	308 ㎡
⑧	山之口あじさい公園	都城市山之口町花木 1630 番地	平成 4 年度	鉄筋コンクリートほか	68,577 ㎡	535 ㎡
⑨	榭安森林公園	都城市山之口町富吉 7925 番地	平成 4 年度	木造	134,147 ㎡	72 ㎡
⑩	観音池公園	都城市高城町石山 4142 番地	昭和 50 年度	木造ほか	467,762 ㎡	3,770 ㎡
⑪	一堂ヶ丘公園	都城市山田町山田 8529 番 1	昭和 63 年度	鉄骨造	91,981 ㎡	90 ㎡
⑫	かかしの里パークゴルフ場用地	都城市山田町山田 5025 番地 12	平成 13 年度	木造ほか	237,456 ㎡	318 ㎡
⑬	一堂ヶ丘公園 流れるプール	都城市山田町山田 4997 番 1	平成 6 年度	木造	8,011 ㎡	273 ㎡
⑭	稲妻郷土の森	都城市山田町山田長尾国有林内	平成 4 年度	木造	2,305 ㎡	49 ㎡
⑮	石風呂遊砂池	都城市山田町山田 7008 番地	平成 10 年度	コンクリートブロック	2,116 ㎡	12 ㎡

	施設名称	所在地	建築年度	構造	敷地面積	床面積
⑩	高崎総合公園 ちばな天文台	た 都城市高崎町大牟田 1461 番地 22	平成 3 年度	鉄筋コンクリート	-	487 m ²
⑪	高崎総合公園 ちばな北斗ハウス	た 都城市高崎町大牟田 1326 番地 4	平成 3 年度	木造	-	318 m ²
⑫	高崎総合公園 パークゴルフ場	パ 都城市高崎町大牟田 1399 番地	平成 11 年度	木造	-	234 m ²
⑬	木場城公園	都城市高崎町縄瀬 4956 番地 1	平成元年度	木造	19,043 m ²	0 m ²
⑭	高崎総合公園	都城市高崎町大牟田 1319 番地	昭和 58 年度	鉄骨造ほか	533,272 m ²	167 m ²
総 計						11,380 m ²

② 施設の配置状況

都城市内の公園施設の配置状況は次の位置図のとおりです。



	施設名称
①	母智丘公園
②	関之尾公園
③	サシバ広場
④	金御岳公園
⑤	神柱公園
⑥	早水公園
⑦	川の駅公園
⑧	山之口あじさい公園
⑨	榊安森林公園
⑩	観音池公園
⑪	一堂ヶ丘公園

	施設名称
⑫	かかしの里パークゴルフ場用地
⑬	一堂ヶ丘公園 流れるプール
⑭	稲妻郷土の森
⑮	石風呂遊砂池
⑯	高崎総合公園 たちばな天文台
⑰	高崎総合公園 たちばな北斗ハウス
⑱	高崎総合公園 パークゴルフ場
⑲	木場城公園
⑳	高崎総合公園

(3) 施設の管理等

事故等の重大な問題発生回避、修繕や更新等の必要性の判断のために、劣化調査のほか、職員による自主点検を定期的実施します。自主点検は、建物の日常的な自主点検や定期点検の内容などを取りまとめた「都城市公共建築物保全ガイドブック」により施設所管課において実施します。

(4) 施設の課題

公園施設は、老朽化に伴う故障や不具合箇所の修繕を行い、施設の管理をしてきました。今後も、故障や不具合は増加していくと考えられ、大規模な改修が必要な施設も増えていくと考えられます。

このため、施設の廃止や集約化についても検討していく必要があります。

3 施設整備方針

(1) 今後の施設整備の考え方

行政サービスの効率的・効果的な提供、総合防災施設としての役割、市民ニーズへの対応、利用者数などの観点を総合的に勘案しながら、計画的な修繕・改修を行い、多様な人々が利用しやすい環境を提供するため、ユニバーサルデザイン化を進めていきます。

耐用年数到来時に、集約化・複合化・譲渡・廃止の可能性や立地適正化計画と整合性を取りながら、人口推計に対応した適正な面積について、検討を開始します。

ただし、耐用年数到来前であっても、老朽化等により建替えの時期を迎える場合、又、施設の利用状況や周辺環境・社会情勢の変化が生じた場合等に方針の検討を開始します。

(2) 個別施設方針

公園施設の個別施設ごとの方針は次のとおりです。

NO	施設名称	今後の方針（2026（R8）～2030（R12））	H29～R28 維持更新費用 (単位:百万円)
①	母智丘公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	168
②	関之尾公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	486
③	サシバ広場	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	0
④	金御岳公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	50
⑤	神柱公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	3
⑥	早水公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	170

NO	施設名称	今後の方針（2026（R8）～2030（R12））	H29～R28 維持更新費用 (単位:百万円)
⑦	川の駅公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	194
⑧	山之口あじさい公園	観光施設やレクリエーション施設として現状維持とする。	322
⑨	榎安森林公園	観光施設やレクリエーション施設として現状維持とする。	0
⑩	観音池公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	931
⑪	一堂ヶ丘公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	0
⑫	かかしの里	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	150
⑬	一堂ヶ丘公園 流れるプール	現在休止中。今後の施設の在り方について検討していく。	46
⑭	稲妻郷土の森	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	0
⑮	石風呂遊砂池	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	0
⑯	高崎総合公園 たちばな天文台	リニューアル工事や館内設備の最新化を実施。	86
⑰	高崎総合公園 たちばな北斗ハウス	2023（令和5）年度から施設の著しい老朽化等により営業を休止している。今後、施設等の解体工事を行い、駐車場として整備を行う。	51
⑱	高崎総合公園 パークゴルフ場	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	50
⑲	木場城公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	0
⑳	高崎総合公園	多様な人々のレクリエーションや憩いの場として必要な公園の施設であるため、現状維持とする。	0

※今後の方針欄で「現状維持」としている施設は、計画期間内であっても、周辺環境・社会情勢の変化が生じた場合等に、方針転換をすることがあります。

※維持更新費用について

各施設の施設類型や延床面積、階数に応じて、部位・部材及びその数量を推定した単価により、修繕、大規模改修、建替えの周期を順に15年、30年、60年として推計している。また、設計委託費、外構工事費、用地補償費、解体費等は含まない。ただし、床面積が100㎡未満の建物については、修繕及び大規模改修を行わず、建替えのみで推計している。